

あいな里山公園 出張プログラムについて

令和6年2月より、当園の休園日が下記の通り変更となりましたのでお知らせいたします。

毎週水曜日、年末年始(12月31日、1月1日)および2月の平日5日間

当園の利用をご検討の際は、ご注意ください。

また休園日にあわせ、公園から学校へ講師がお伺いする「出張プログラム」を令和6年度より始めました。

出張プログラム① 水辺の生きもの観察【ふれあい】について

学習テーマ:「命を感じよう!」

対象学年:1年生~3年生

実施可能な時期:4月~11月 ※気候条件により前後します

実施日:水曜日(6、10月は除く)

所要時間:1回につき50分、10時からと11時からの2回実施

料金:1日20,000円 ※2回を超えて実施する場合は追加料金をいただきます

対応可能人数:1回50人程度まで ※3学級の場合は必ず2グループに分けてください

※100名を超える学校については、要相談

持ちもの/服装:ハンカチ/動きやすい服装 ※水でぬれる可能性があります

活動の流れ:①講師より生き物のさわり方と注意事項の説明(15分)

②ふれあいタイム(20分)

③生きものについてまとめのお話(10分)

④手洗い・休憩(5分)



ふれあえる生きもの:アメリカザリガニ、クサガメ、ニホンイシガメ、アカハライモリ、シリケンイモリ など



出張プログラム② カメを通しての外来種の学習 について

学習テーマ:「命と環境」

対象学年:3年生～6年生

実施可能な時期:通年 ※冬季は実物を見せての解説はできません

実施日:水曜日(6、10月は除く)

所要時間:1回につき50分程度、10時からと11時からの2回実施

料金:1日20,000円 ※2回を超えて実施する場合は追加料金をいただきます

対応可能人数:2回で100人程度まで ※100人以上の場合は要相談

持ちもの:特になし



学習の展開:①「環境」って何?

②カメの種類解説

③日本の川や池にすむカメの世界で起こっている大変なこと

④明石市谷八木川での調査結果から～カメはどうやって日本に来た?～

⑤外来種の影響について～外国のカメが増えるとどうなるか～

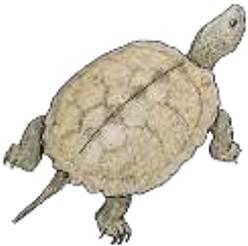
⑥こうなった原因を作ったのは誰?

⑦アカミミガメ物語～カメの気持ちになって～

⑧カメ以外の外来種とその影響

⑨これ以上外来種を増やさないために

～私たちにできること～



紹介するカメの種類:ニホンイシガメ、クサガメ、スッポン、ミシシippiaアカミミガメ

出張プログラムの申し込み方法について

令和7年2月13日より、先着順にて受付します。

あいな里山公園のWebページより、「出張プログラム申込書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールにてご提出ください(送信先:aina@kobe-park.or.jp)。

申込書を受付後、講師のスケジュール等を確認した上で、公園より申込日確定のご連絡をさせていただきます。